

# 来春からリース開始

## 快適トイレ付移動事務室車「マルチジョブカー」



### N D L S

日本道路100%出資子会社のエヌディーリース・システム

(NDLS、東京都文京区)は、

「快適トイレ付移動事務室車

マルチジョブカー」をメーカー

の協力を得て開発した。写真。

トヨタの「タウンエースDX」

をベースに、テーブルやエアコ

ン、簡易ベッド、快適トイレな

どを備えた事務室とトイレの一

体型車両となる。6年間のリース契約を想定し、注文を受けて2021年春ごろから順次リースを始める。価格は未定。

16年度にリースを始めたデス

クカー、18年度のトイレカーに

続くジョブカーシリーズの第3

弾で、現場職員の環境改善と作

業効率の向上をコンセプトにデ

スクカーとトイレカーの機能を

まとめた。

全長4450ミ、幅2070

ミ、高さ2800ミ、総重量1980キの大きさを持ち、約2畳の事務室内にテーブルやエアコン、冷蔵庫、ベッド、AC電源を備え、事務作業や休憩、仮眠などさまざまな用途を考えている。

トイレは、国土交通省が定め

る「快適トイレ」の仕様を満た

し、水洗洋式便座や手洗い場、

収納棚などを完備する。便槽タ

ンクの容量は280リで、満杯

になるまで50〜60回使うことが

できる。

現場事務所を持たない小規模

工事や、現場と事務所の距離が離れた大規模工事での活用を想定し、事務所への移動回数の削減による労働時間の短縮効果を期待する。

NDLSの兼子知之社長は、「建設現場で働く女性が増えており、より快適に現場で働いてもらうために使ってほしい。また、台風などの災害時のBCP

(事業継続計画)対策にも役立つと考えている」と語った。初

年度の21年度は10台、それ以降

は年間20台のリースを目標に掲

げている。